



音楽の贈り物

2014. 5. 31. 17:15～
地下 A スタジオ

プログラムノート



♪ モーツァルト：
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ K. 31

Vl 畠山 絵利羽
Pf 岡崎 咲子

この作品を含む数曲のソナタは、モーツァルト(1756～1791)が10歳の1766年に作曲された。モーツァルト一家は1763年にザルツブルクからイタリアを除いたヨーロッパのほとんどの国へと演奏旅行に出かけ、ロンドンでJ. S. Bachのいちばん末の息子ヨハン・クリスティアン・バッハ(1735～1782)と出会い影響を受けた。

♪ マスネ：
タイスの瞑想曲

ジュール・マスネ(1842～1912)は、フランスの作曲家で、パリの音楽院で作曲を学んだ。オーケストラ曲・宗教音楽・ピアノ曲・歌曲など多数の作品を残しているが、なかでもオペラ作品が名声を得た。フランス・オペラの代表作として、マノン(1884年作曲)、ウェルテル(1892)、タイス(1894)が有名。“タイスの瞑想曲”は、オペラ“タイス”の間奏曲として作曲され、今日ではヴァイオリンの小品として取り上げられることの多い名曲である。

♪ モンティ：
チャルダッシュ

この曲は、元々はヴィットーリオ・モンティ(1868～1922)がマンドリンのために作曲した作品である。“チャルダッシュ”はハンガリーの民族舞曲のひとつのジャンルであり、ゆるやかな序奏部分(lassu ラッス)と急速な主部(friss フリス)からなっていて、シンコペーションのリズムが特徴的である。

♪ ヘンデル：
ヴァイオリン・ソナタ
ニ長調 作品1の13

Vl 木村 恭子
Pf 竹内 啓子

G. F. ヘンデル(1685～1759)は、ドイツに生まれ、後にイギリスに帰化した。この作品は、独奏楽器と通奏低音のためのソナタ集の中の1曲で、晩年の1750年頃に作曲された。

♪ ブラームス：
ヴァイオリン・ソナタ
第1番 作品78 “雨の歌”

ヨハネス・ブラームス(1833～1897)のヴァイオリンソナタは全部で3曲ある。この曲はブラームス46歳の1879年に作曲された。“雨の歌”という別名は、この作品の6年前に作曲したクラウス・グロートの詩による歌曲“雨の歌”の旋律を用いていることによる。

♪ ガーシュウイン：
3つの前奏曲

Pf 岡崎 咲子
吉田 彩

ロシア系ユダヤ人の息子としてニューヨークに生まれたジョージ・ガーシュウイン(1898～1937)は、ポピュラー音楽の店頭ピアニストや劇場の伴奏ピアニストをつとめながら、アメリカのジャズとクラシックを融合させた“シンフォニック・ジャズ”という新しいジャンルを切り開いた。ラブソディ・イン・ブルー(1924)が特に有名である。“3つの前奏曲”は、1926年に作曲され彼自身によって初演された。

♪ ブラームス：
ハンガリー舞曲集 第1番・第2番

ハンガリー舞曲集は全21曲、4集からなっている。第1集は1868年に完成し、シューマンの妻クララとブラームスによって初演された。ブラームスは1853年にハンガリーのヴァイオリニストのレメニーと知り合い、ハンガリー音楽を題材に取り作曲した。

桐朋学園大学音楽学部付属
子供のための音楽教室仙台教室



音楽の贈り物

2014. 5. 31. 17:15～
地下 A スタジオ

プログラムノート



♪ モーツァルト：
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ K. 31

Vl 畠山 絵利羽
Pf 岡崎 咲子

この作品を含む数曲のソナタは、モーツァルト(1756～1791)が10歳の1766年に作曲された。モーツァルト一家は1763年にザルツブルクからイタリアを除いたヨーロッパのほとんどの国へと演奏旅行に出かけ、ロンドンでJ. S. Bachのいちばん末の息子ヨハン・クリスティアン・バッハ(1735～1782)と出会い影響を受けた。

♪ マスネ：
タイスの瞑想曲

ジュール・マスネ(1842～1912)は、フランスの作曲家で、パリの音楽院で作曲を学んだ。オーケストラ曲・宗教音楽・ピアノ曲・歌曲など多数の作品を残しているが、なかでもオペラ作品が名声を得た。フランス・オペラの代表作として、マノン(1884年作曲)、ウェルテル(1892)、タイス(1894)が有名。“タイスの瞑想曲”は、オペラ“タイス”の間奏曲として作曲され、今日ではヴァイオリンの小品として取り上げられることの多い名曲である。

♪ モンティ：
チャルダッシュ

この曲は、元々はヴィットーリオ・モンティ(1868～1922)がマンドリンのために作曲した作品である。“チャルダッシュ”はハンガリーの民族舞曲のひとつのジャンルであり、ゆるやかな序奏部分(lassu ラッス)と急速な主部(friss フリス)からなっていて、シンコペーションのリズムが特徴的である。

♪ ヘンデル：
ヴァイオリン・ソナタ
ニ長調 作品1の13

Vl 木村 恭子
Pf 竹内 啓子

G. F. ヘンデル(1685～1759)は、ドイツに生まれ、後にイギリスに帰化した。この作品は、独奏楽器と通奏低音のためのソナタ集の中の1曲で、晩年の1750年頃に作曲された。

♪ ブラームス：
ヴァイオリン・ソナタ
第1番 作品78 “雨の歌”

ヨハネス・ブラームス(1833～1897)のヴァイオリンソナタは全部で3曲ある。この曲はブラームス46歳の1879年に作曲された。“雨の歌”という別名は、この作品の6年前に作曲したクラウス・グロートの詩による歌曲“雨の歌”の旋律を用いていることによる。

♪ ガーシュウイン：
3つの前奏曲

Pf 岡崎 咲子
吉田 彩

ロシア系ユダヤ人の息子としてニューヨークに生まれたジョージ・ガーシュウイン(1898～1937)は、ポピュラー音楽の店頭ピアニストや劇場の伴奏ピアニストをつとめながら、アメリカのジャズとクラシックを融合させた“シンフォニック・ジャズ”という新しいジャンルを切り開いた。ラブソディ・イン・ブルー(1924)が特に有名である。“3つの前奏曲”は、1926年に作曲され彼自身によって初演された。

♪ ブラームス：
ハンガリー舞曲集 第1番・第2番

ハンガリー舞曲集は全21曲、4集からなっている。第1集は1868年に完成し、シューマンの妻クララとブラームスによって初演された。ブラームスは1853年にハンガリーのヴァイオリニストのレメニーと知り合い、ハンガリー音楽を題材に取り作曲した。

桐朋学園大学音楽学部付属
子供のための音楽教室